

堆朱工芸「ぬりばし」

時間	2時間	対象	幼児以上
人数	100人程度	経費	280円

- ・ 伝統的な技法の一つである工芸品づくりの活動を通して、漆の積層の美しさを味わうことができます。
- ・ 根気強く作品を作り上げる力を養うことができます。



高まりが期待できる 非認知能力	主体性、自己肯定感、自立性
団体で準備する物	特になし
センターで準備する物	ぬりばしセット、水入れ容器、布 等

作り方

1 どのような模様の箸にするか決める。(模様の例)



フンポイント型



ねじり型



米粒型



全体型



まるめ型

2 紙やすりで磨く。

※ 紙やすりの角度を工夫するとデザインが楽しめます。



3 黒色の下から、黄、緑、白、赤と次々に色が出てくるので、好みの色で止める。

※ 下地の黒が出てきたらそれ以上は磨かないようにしましょう。



4 布を水でぬらして、磨いてでた粉を拭きとって完成。



[その他]

- ・ 道具の使い方を守って、安全に気を付けましょう。
- ・ 活動が終わったら、道具の後片付けや使った部屋の清掃をすすんでしましょう。